自治体	今年度の非核平和施策 ①財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容（平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等）③常設の施設（非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等）について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額（非核平和施策関連）⑥平和首長会議には、大阪は全市町村が加盟されていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑦貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑧政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会で採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。	原爆による被害者関係 ①被爆者団体名 ②被爆者援護施策
大東市	①各非核・平和事業を行う際に検温・消毒を実施しコロナ感染拡大防止に努めた。②・折り鶴コーナーの設置・千羽鶴の作成・広報誌や防災行政無線を使って、広島・長崎の原爆投下時刻、終戦記念日の正午に黙祷・平和パネル展③大東市立人権教育啓発センターに非核・平和資料等を常設、市予算にて購入④応援メッセージを送付⑤539千円⑥加盟。⑦核保有国（推定含む）が使用実験等を行った際に、抗議文を送付している。非核平和都市宣言を掲げている、非核平和事業を行っている。⑧昨年度実績無し	①大東市原爆被害者の会 ②団体補助金
八尾市	①コロナ禍での非核・平和啓発事業の実施については、事業の関係者や参加者の安全を第一に考え、対象者の数や実施方法等を工夫しながら、感染予防対策をしっかりと行った上で実施していく。②・長崎被爆体験講話　市内小中学校14校で実施（7月上旬予定）・「広島・長崎原爆パネル（非核協贈）」を希望する市内小中学校に貸出し・懸垂幕の設置（8月予定）・黙とうの実施（8月予定）・公用車に平和啓発マグネットシートの貼付け（8月予定）・「広島・長崎原爆パネル展」の実施（夏頃予定）・八尾市の平和への取り組みパネル展示（12月予定）・戦争遺跡めぐり（令和3年秋以降予定）③平和モニュメント「光の道しるべ」。モニュメントの運営・維持管理等：維持管理は非核平和事業担当の人権政策課で行っている。④国民平和行進等に対し市長メッセージを送付⑤765,000円⑥昭和61年4月1日加盟⑦本市では、平和な市民生活を守るため核兵器の廃絶と戦争の根絶を強く訴えるとともに平和へのたゆまぬ努力の誓いとして1983年に「非核・平和都市宣言」を行っている。以来、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを一人でも多くの方に知っていただくために、被爆体験講話や戦争遺跡めぐり等の様々な平和啓発事業を展開している。⑧八尾市議会は、昭和58年10月4日非核・平和都市宣言を全会派一致で議決。また核実験等が行われた際には抗議文を送付している。	①八尾市原爆被害者の会②八尾市社会福祉関係団体育成事業補助金（社会福祉協議会を通して、活動に対して助成を実施。72,000円/年）
柏原市	①・8月21日～23日「柏原市平和展」を開催予定・密にならないよう一カ所に長時間滞留することの無いレイアウトづくり②・8月21日～23日「柏原市平和展」の開催案内の送付・終戦記念日に係る黙とう（庁内アナウンス）の呼びかけ・市立認定こども園・保育所・幼稚園の園児による平和メッセージカードの作成・平和行進への協力③無し④無し⑤1,292千円（平和事業）⑥未加盟⑦無し⑧無し	①柏原市原爆被害者の会②なし
松原市	①非核平和展の体験コーナーを全て中止し、パネル展示と資料展示のみ行う。三蜜にならないよう、展示同士の間隔を空け、風通りをよくして換気が出来る配置にする。啓発物品として作成したマスクや除菌シートを、来場者へ配布する。②令和3年度　松原市非核平和展 8 月2日（月）～6日（金）午前9時～午後5時（最終日は正午まで）　松原市役所1階市民ロビー　・ピースおおさかのパネル展示　・堺市平和と人権資料館所蔵のパネル展示　・竹村健一氏著作「大阪大空襲の夜」イラストパネル展示　・ふるさとびあプラザ所蔵資料の企画展示　・アンケートコーナー　・啓発物品の配布　③非核平和都市宣言の広告塔（市内に 7 ヶ所設置）、平和の像（松原中央公園に設置）維持管理は人権交流室が行い、毎年破損等の確認をして、必要があれば修繕を行う。④「原水爆禁止国民平和大行進」「関西網の目反核平和マラソン大会」へ、市長のメッセージを送付して対応。⑤1,392 千円⑥加盟していない⑦現在加盟している平和首長会議を通して、他市町村と共に核兵器廃絶に向けた取組の推進を、日本政府に要請。また、非核平和展等を実施し、市民への啓発活動に取り組んでいる。⑧意見書採択等の実績はなし。今後の取組予定は未定。	①松原市原爆被害者の会については令和元年3月31日付で解散。団体の解散以後については実態等を把握していない②松原市原子爆弾被爆者福祉給付金支給事業。
藤井寺市	①現時点では平和展の実施を予定しているが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、事業の縮小開催、中止等も検討する必要あり②・平和展の開催（8月）・広報紙（8月号）にて平和特集記事を掲載③なし④毎年8月に市内人権団体との共催で平和展を開催・平和行進を実施している団体に対して、激励の挨拶、懇談会を実施⑤市内人権団体に人権啓発事業・平和事業等の事業補助金を交付128万円⑥未加盟⑦なし⑧なし	①②藤井寺市原爆被害者の会が、2014年3月31日付で解散されたため不明
羽曳野市	①例年実施しているパネル展を開催する予定。また、その展示模様を市ウェブサイトやフェイスブック（市公式アカウント）へ掲載する予定。②庁内放送により正午に1分間の黙祷を呼びかけ8月6日（広島平和記念日）8月9日（長崎原爆の日）8月15日（平和祈念）、和記念公園における学校慰霊祭や語り部にガイドしていただく「碑めぐり」により平和学習を実施。（実施校：広島県を修学旅行先とする市内中学校）、上記平和学習がより意義あるものとなるよう、折り紙で作った平和メッセージの展示物を制作するなど事前学習を実施。（実施校：同上）、平和ゲートボール大会（10月28日開催予定）日本国憲法が保有する平和主義の精神について広く啓発し、平和の尊さについて考えるきっかけとなることを目的に開催、平和パネル展（8月開催予定）市役所ロビーにおいて、パネル展を実施、③なし④平和行進等へメッセージの送付⑤275,000円⑥加盟⑦各種啓発事業を通じて市民の平和意識の高揚を図っている⑧今後の取り組みについては検討中	①②なし
太子町	①財政難やコロナ禍による影響なし②終戦記念日の1分間黙祷③なし④現在予定なし⑤人権団体に、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金として　807,000円⑥加盟していない⑦現状対応なし⑧現状対応なし、今後の予定なし	①なし②太子町心身障がい者（児）等給付金(4500円/年)
河南町	①・平和を考える町民の集い映画会については、今年度は検討中です。②「平和を考えるパネル展」8 月中頃「平和を考えるビデオ上映」8月中頃③無④無⑤230,000円(見込み)⑥未加盟⑦なし⑧なし	①②把握しておりません
千早赤阪村	①特になし②小中で戦争の悲惨さを伝える授業を行っている。また、中学校は修学旅行の行き先を広島か長崎にしており、そこで平和学習を行っている（今年度は広島）③なし④一昨年度、村長からのメッセージを代表者に送付（国民平和大行進）⑤予算計上なし⑥加盟していない⑦一昨年度、平和写真パネル展を実施⑨なし	①②なし
大阪狭山市	①・例年7月頃に実施している平和研修（バスツアー、フィールドワーク）については、新型コロナウイルスの拡大状況も鑑みて、6月から7月にかけてオンラインを交えたワークショップ形式で実施予定。②・①の平和研修について、小学校5年生から高校生までを対象として、学校を通じて、事業のチラシを配布して、参加への周知を呼びかけ。・市の広報誌等で8月6日、9日、15日に黙とうを呼びかけ。③無し④・大阪狭山ライオンズクラブが主催する「国際平和ポスターコンテスト」の後援・国民平和大行進大阪実行委員会が主催する平和行進へメッセージの発信⑤396,000円（大阪狭山市人権協会平和事業費から支出）⑥現在未加盟⑦・本市は、昭和60年7月4日に、核兵器廃絶・平和都市宣言を行い、この宣言に基づき、「平和を考える市民のつどい」や「夏休みこども平和スタディツアー」などの平和事業を毎年開催し、市民の方に戦争の悲惨さ、平和の尊さを強く訴え続けています。また、これまでも、他国が行った核実験等に対して、厳重に抗議するとともに、今後の核実験と核兵器開発の即刻中止を求める抗議文を出してきました。さらには、平成22年1月から平和首長会議に加盟し、2020ビジョンを推進し、多くの人々の尊い生命や財産を奪い去る核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けています。広島と長崎に原子爆弾が投下されて今年で75年となりますが、核兵器禁止条約の趣旨を理解するとともに、世界唯一の原子爆弾による戦争被爆国として、また被爆者が暮らす国として、地球上に再び広島・長崎の惨禍を繰り返すことのないよう、力を合わせて強く訴え続けることが必要であると認識しています。今後も、人類共通の願いである核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を強く願う市民の機運の醸成に努めてまいります。⑧未定	①大阪狭山市原爆被害者の会 ②被爆者見舞金支給給付事業
富田林市	①毎年8月に開催している「平和を考える戦争展」において、手指消毒や検温の実施をはじめ、「入場者の制限」、「入場者名簿の記載」などのコロナ対策を講じながら実施。②○広島原爆の日（8/6）、長崎原爆の日（8/9）、終戦記念日（8/15）に市役所内での黙祷と広報による市民への呼びかけ○広島親子平和の旅（新型コロナウイルス感染症蔓延により、事業中止）○＜※仮内容です＞「第37回平和を考える戦争展」8月13日金）～15（日）（展示）市民の遺品、戦争関連パネル等の展示、被爆関連資料、模型展示、（平和記念講演会）戦争体験談、（その他）メッセージキャンバス、小学生ポスター展示、折り鶴、被爆体験絵本作成　③平成7年富田林駅前において、平和モニュメント「昴」を建立。維持管理については、建物保険に加入。④「国民平和大行進」の受け入れ　⑤2,662千円⑥未加盟⑦(2)のとおり　⑧平成30年6月市議会において意見書採択	①富田林原爆被害者の会（現在活動休止中）②富田林市において、富田林市原爆被爆者の会が存在しており、活動を停止中。被爆二世の方々への施策は有。国の事業として被爆二世健康診断が実施されており、各保健所が申込の受付窓口となっている。
河内長野市	①例年、「愛・いのち・平和展」など、市民が集まる啓発イベントを実施しており、コロナ感染の見通しが立たないなか、実施について、検討中。②市立中学校での平和学習への支援を予定。「広島原爆の日」「長崎原爆の日」「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」に庁内放送により正午から1分間の黙とうを実施予定。・黙とうの呼びかけを広報紙により市民へ周知予定。小学生を対象とした『平和ポスター展』（愛・いのち・平和展同時開催）の開催予定。③施設はなし。非核宣言都市モニュメントは市庁舎内、公民館等公共施設に設置。④国民平和大行進に市長メッセージを送付し、集合場所の貸出。⑤363千円⑥加盟していない⑦「平和首長会議を通じての取り組み。⑧	①河内長野市原爆被害者の会 ②相談員の配置、健診の推進。
高石市	①原水爆禁止国民平和大行進及び非核・平和行進について、新型コロナウイルス感染防止対策のため、参加人数を減らしていただく。また湯茶の接待も紙コップに入れたものではなく、ペットボトルをお渡しする。②・「非核平和都市宣言」啓発塔の常設（庁舎前）・『高石市非核平和展』（忘れないで平和の尊さ）の開催（7月 26 日～8月 11 日）（小学6年生などから寄せられた「平和ハガキ（約 500 枚）」の展示、非核・平和に関する写真等パネルの展示、平和に関連するDVDの映写、小中学校において実施された戦争の語り部事業のDVD上映等・懸垂幕『核兵器のない平和な世界をめざそう』の掲示（8月の1ヶ月間）・広報紙（8月号）の人権のページに、非核・平和に関する特集を掲載・関係機関から送付されたポスターチラシ等の掲示・配布・反戦、非核・平和に関するビデオなど視聴覚教材の貸し出し・平和を祈念し、市職員及び来庁者に黙とう（8／6、9）の実施呼びかけ（広報紙で市民に対し黙とうへの協力を広く呼びかける）・戦争の語り部事業（小中学校において、語り部による戦時体験の講話会の実施）※平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等は実施しておりません。③なし　④・原水爆禁止国民平和大行進　メッセージ、協賛金、湯茶等の対応・非核・平和行進　メッセージ、協賛金、湯茶等の対応⑤243千円⑥加盟⑦首長によるヒバクシャ国際署名及び日本非核宣言自治体協議会に加盟。また広報紙記事掲載や、『高石市非核平和展』等の開催を通じて非核・平和問題、核兵器禁止条約について市民に周知する。⑧平成30（2018）年に第1回高石市議会定例会において、「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」が可決されました。	①②なし
岬町	①特になし②町内各小学校（3校）・中学校（1 校）で平和学習の実施③なし。④メッセージ依頼の団体にメッセージ等送付⑤2千円⑥未加入⑦ポスター掲出やパンフレットの配架等による啓発活動の実施⑧今後、国・府・近隣市町村の動向を踏まえ、取り組みの実施について検討していく。	①一般社団法人大阪府原爆被害者支援協会②なし